

みなさまの声をお聞かせください ～村長へのたより～

村では、地域と行政が一体となって「住みよい街づくり」を進めるため、皆さんが日頃思っている村政へのご意見やご要望を随時受け付けています。



“村長へのたより”の送り方



専用の投函箱に

専用の投函箱「あなたの声を村政に～村長へのたより」が村の公共施設7か所に設置されています。用紙に必要事項を記入後、投函してください。

《設置場所》

役場、中央公民館、地域交流館みほふれ愛プラザ、保健センター、光と風の丘公園クラブハウス、文化財センター、老人福祉センター

※手紙を回収するまでにお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。



専用の用紙を郵送で

上記の専用の投函箱脇に、村長へのたより専用の用紙が備え付けてあります。用紙に必要事項を記入後、のり付けして郵便ポストに投函してください。



公式ホームページからメールで

村公式ホームページのトップページ下部に「お問い合わせ」がありますので、総務課宛てに送付してください。

※意見・要望以外の業務に関する問い合わせは、それぞれの担当課宛てに送付してください。

■問合せ 総務課広報広聴係 ☎029-885-0340(内)205



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「晴・天」(一字以上詠み込み)

(五十首順)

天に祈れど四月の海に消えた命のやるせなさ
旬の食材山菜料理天下一品母の味
心晴れ晴れどれだけかかる長いコロナ禍もう嫌だ
芽吹く若葉が優しく揺れて光眩しい五月晴れ
喜寿の祝いに身内が集い笑顔満天五月晴れ
戦禍果てなく天気は異常船の沈没気が滅入る
晴れた大空たなびくのぼりテレビつけられれば銃撃音
久し振りなる陸上競技孫は天晴れ徒競走
いやな雲行き晴れない心望む平和はいつでもどる
口は大きく天までめざせ家族引き連れ泳ぐ鯉
旅行出掛ける気力も失せて庭で見上げる五月晴
テイクアウトの天井二つすべて楽しい新世帯
晴れの散歩は五感に響く青葉頷き風騒ぐ
暑さ寒さも彼岸を過ぎりや天気乱れる令和の世
テレビつけられれば悲しく辛い話ばかりに仰ぐ天
晴れの誕生五月の空に男の子祝うや鯉のぼり
母と遠出に気になる天気服の選びに気が揉める
青葉若葉は晴れ間に冴えて蛙喜ぶ梅雨まぢか
孫がおんぶと昔は娘天は青々散歩道

五月の俳句 (題 当季雑詠)

田植機のリズム軽やか遠筑波
あらたふと筑波の峯は春がすみ
帰りたや白藤さがる我が窓に
霞浦堤走る銀輪風光る
チューリップ鮮やか五色が平和の輪
たおやかにゆれる芍薬初夏の風
今朝は夫好みの筍飯を作りけり
水神に供う野の花立夏かな
牡丹咲く手塩にかけし亡母の愛
家中を放ちて五月の風入れて
故郷は筍づくし昼餼膳
長閑なり蕎麦を待ちつつ花見かな
深夜なる一点見つめ菖蒲の湯
軽トラの荷台に揺れる早苗かな
鯉の恋菰揺れ激しなお濁り

石戸 葎華
伊藤 葉子
井戸 賀蘇道
上野 八千代
小園 江久美
門脇 悠美
木村 幸子
酒川 夢花
篠原 美千代
関根 秀子
高橋 一步
田島 草実
塚本 夏雲
沼寄 朋香
長谷川 悦子
増尾 青蓮
山岡 亜子
山岸 錦洋
山崎 泰弘
(五十首順)
青野 安佐子
石毛 恵美子
市川 紀行
海道 民子
木澤 はしめ
小林 美佐恵
高柳 幸子
田島 早苗
中島 輝子
長田 敏笑
増尾 尚子
松葉 統子
宮崎 さみ枝
村崎 典子
山口 美代子

